



## 2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年4月30日

上場会社名 ロードスターキャピタル株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3482 URL <https://www.loadstarcapital.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 岩野 達志  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 川畑 拓也 TEL 03(6630)6690  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日～2026年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	18,261	65.2	6,115	10.2	5,727	7.2	3,829	6.8
2025年12月期第1四半期	11,052	35.3	5,550	110.1	5,341	115.7	3,584	125.7

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 3,851百万円(8.0%) 2025年12月期第1四半期 3,565百万円(124.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	227.24	224.32
2025年12月期第1四半期	216.48	212.31

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	131,117	35,402	26.6
2025年12月期	124,068	32,943	26.1

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 34,911百万円 2025年12月期 32,421百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	-	0.00	-	86.00	86.00
2026年12月期	-	-	-	-	-
2026年12月期(予想)	-	0.00	-	98.00	98.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,150	25.8	15,976	19.1	14,009	14.5	9,178	15.1	545.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年12月期1Q	21,444,000株	2025年12月期	21,444,000株
② 期末自己株式数	2026年12月期1Q	4,571,101株	2025年12月期	4,603,101株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年12月期1Q	16,852,277株	2025年12月期1Q	16,559,943株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

#### ①経営成績の概況

当第1四半期連結会計期間は堅調な不動産マーケットを背景として、売上高は18,261百万円(前年同期比65.2%増)、営業利益は6,115百万円(同10.2%増)となりました。また、利上げ可能性に備えて締結した金利スワップ契約の評価益107百万円や支払利息340百万円等により、経常利益は5,727百万円(同7.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,829百万円(同6.8%増)となりました。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

#### 事業別売上高

	2025年12月期 第1四半期 連結累計期間	2026年12月期 第1四半期 連結累計期間	前年同期比
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)
コーポレートファンディング事業(不動産投資)	8,800	15,800	79.5
コーポレートファンディング事業(不動産賃貸)	756	836	10.7
コーポレートファンディング事業(ホテル運営)	1,147	1,107	△3.5
アセットマネジメント事業	170	292	72.0
クラウドファンディング事業	176	215	21.9
その他事業	2	9	239.0
合計	11,052	18,261	65.2

#### a. コーポレートファンディング事業

##### i. 不動産投資事業

東京都内のオフィスビル1物件を売却した結果、不動産投資売上は15,800百万円(前年同期比79.5%増)となりました。

##### ii. 不動産賃貸事業

上記1物件を売却しましたが、新たに東京都内のオフィスビル等3物件を取得いたしました。その結果、不動産賃貸売上は836百万円(同10.7%増)となりました。

##### iii. ホテル運営事業

ホテル運営売上は概ね計画どおりに進捗した結果1,107百万円(同3.5%減)となりました。

#### b. アセットマネジメント事業

既存受託資産の運用及び一部売却を行った結果、アセットマネジメント事業売上は292百万円(同72.0%増)となりました。当第1四半期連結会計期間末現在における受託資産残高(AUM)は、1,200億円超となっております(連結子会社からの受託資産(HIRAMATSU HOTELS)を含む)。

#### c. クラウドファンディング事業

当第1四半期連結会計期間において、総計4,577百万円(同54.6%増)の融資を実行した一方、総計1,789百万円の償還がありました。その結果、クラウドファンディング事業に係る営業貸付金残高は12,060百万円(前連結会計年度末比30.1%増)となり、クラウドファンディング事業の売上は215百万円(前年同期比21.9%増)となりました。

#### ②不動産市況の概況

当社グループが属する不動産及び不動産金融業界、特にB to Bのオフィス不動産マーケットは、三鬼商事(株)の最新オフィスビル市況(2026年3月時点)によれば、都心5区(千代田区、中央区、港区、新宿区、渋谷区)の既存オフィスビルの空室率は2.02%(前年同月時:3.39%)、坪当たり平均賃料は22,001円(前年同月時:20,474円)と堅調に推移しております。

東京のオフィスビル売買市場においては需要が高い状況にあります。これは、諸外国に比べて国内金利が低いことや地政学リスクが高くないことなどが要因と考えられますが、日銀の利上げ動向及び米国の政策動向の他、中東情勢の緊迫化が不動産マーケットに与える影響を見極めながら事業を進めてまいります。

ホテルマーケットにおいては、観光庁公表の直近の宿泊旅行統計調査によると、我が国における延べ宿泊者数は、2025年まで続いていた増加傾向が一服する結果となりましたが、依然として活況を呈しております。

なお、不動産セキュリティトークン(ST)領域につきましては、ST0第1号案件を本年夏頃にローンチすべく準備を進めております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は131,117百万円(前連結会計年度末比5.7%増)となりました。主な要因は、販売用不動産の取得によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は95,715百万円(同5.0%増)となりました。主な要因は、販売用不動産の取得に伴う借入金の増加によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は35,402百万円(同7.5%増)となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加、及び配当による利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における連結業績は、概ね当初計画どおり推移していることから、通期の業績予想については前回発表予想を修正しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,589	13,276
営業貸付金	9,272	12,627
販売用不動産	92,568	99,122
預け金	3,416	1,613
その他	1,088	1,175
流動資産合計	120,934	127,815
固定資産		
有形固定資産	248	307
無形固定資産	1,105	1,073
投資その他の資産	1,779	1,922
固定資産合計	3,134	3,302
資産合計	124,068	131,117
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	533	1,533
1年内返済予定の長期借入金	10,581	3,386
未払法人税等	2,224	1,865
賞与引当金	-	65
預り金	3,426	1,851
その他	2,645	1,281
流動負債合計	19,410	9,983
固定負債		
長期借入金	58,537	71,333
匿名組合出資預り金	11,141	12,514
その他	2,035	1,882
固定負債合計	71,714	85,731
負債合計	91,125	95,715
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,402	1,402
資本剰余金	2,062	2,128
利益剰余金	31,699	34,081
自己株式	△2,651	△2,632
株主資本合計	32,513	34,979
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△91	△67
その他の包括利益累計額合計	△91	△67
新株予約権	504	490
非支配株主持分	16	0
純資産合計	32,943	35,402
負債純資産合計	124,068	131,117

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月 1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月 1日 至 2026年3月31日)
売上高	11,052	18,261
売上原価	4,933	11,456
売上総利益	6,119	6,804
販売費及び一般管理費	568	688
営業利益	5,550	6,115
営業外収益		
デリバティブ評価益	169	107
その他	5	5
営業外収益合計	174	113
営業外費用		
支払利息	276	340
支払手数料	105	155
その他	1	5
営業外費用合計	383	502
経常利益	5,341	5,727
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	5,341	5,727
匿名組合損益分配額	120	125
税金等調整前四半期純利益	5,221	5,602
法人税、住民税及び事業税	1,647	1,790
法人税等調整額	△11	△15
法人税等合計	1,636	1,774
四半期純利益	3,585	3,827
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,584	3,829

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月 1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月 1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	3,585	3,827
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19	23
その他の包括利益合計	△19	23
四半期包括利益	3,565	3,851
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,564	3,853
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△1



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、不動産関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月 1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月 1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	357百万円	368百万円
のれんの償却額	—	37